



### 日本の浄土真宗と アメリカの浄土真宗?

柿原 興乗師



少しずつ天気も良くなってきて、ゴルフをできる機会も増えてきました。私はロサンゼルスにいる時にゴルフを始めましたが、初めて日本のゴルフコースに行った時は、チェックインをした時に個人のロッカーの鍵を渡されたり、カートが四人乗りでリモコン操作だったり、戸惑うこともありましたが、しかし基本的にゴルフ自体は同じです。プロは芝や天候の違いによって打ち方を工夫するのもかもしれません。しかしどこの国でも、ゴルフは、ゴルフクラブで止まっているゴルフボールを打って穴に入れるゲームです。手でボールを投げたら、それはゴルフではありません。

浄土真宗は 1224 年に親鸞聖人を開祖として始まりました。ここアメリカには 100 年以上前に伝えられましたが、ここでは、「アメリカの浄土真宗」という言葉を聞くことがありません。日本とは言葉や文化の違うアメリカの方々に伝わりやすいように、違った形の伝え方、違った勤行の形が模索されていくことは、とても大切だし、必要なことです。しかしその中で、伝統を古風で時代遅れなものであると勘違いしたり、ここは自由の国だから、自分の好きなように教えの解釈をしてもいい、という自己中心的な考えがあるのも否定できません。

確かに、時代や生活スタイルに合わない作法や教えの伝え方は改善されるべきです。日本でも変わってきています。インターネットを使ったり、お坊さんがバーを運営して、お酒を

#### 4月の予定

- 2日 10時 家族法要  
10時45分 日本語プログラム
- 9日 10時 家族法要  
10時45分 日本語プログラム
- 16日 9時15分 甘茶サービス  
10時 花祭り灌仏会法要  
10時45分 日本語法要  
11時45分  
花祭り・楠先生歓迎ランチ
- 23日 10時 アースデイ音楽法要  
10時45分 日本語法要
- 30日 10時 家族・子供法要  
10時45分 日本語法要
- 6日 1時半 日系マナー法要
- 17日 10時半 敬老ホーム花祭り法要
- 20日 1時半 日系マナー法要
- 25日 10時半 敬老ホーム法要

飲みながら法話をしたり、ラップで仏教を歌ったりと、現代人の考え方や生活スタイルに合った、新しい伝道の方法もなされています。しかし、浄土真宗の教えの根本は、どこの国でも、どの時代でも、変わることはなく一つだけです。ですから、教えにおいては、「アメリカの浄土真宗」、「日本の浄土真宗」というものは存在しません。もしそういう別々のものがあるのなら、「カナダの浄土真宗」や「ベルギーの浄土真宗」、「白人の浄土真宗」や「柿原先生の浄土真宗」も必要になります。教えに対する味わい、感謝はそれぞれに違うかもしれませんが、教えそのものは変わりません。親鸞聖人が伝えられたお念仏の教え、そこから生まれた伝統教学を学ばず、あるいは無視をして、自分の都合に合うように、好き勝手に解釈してしまうと、それはもう浄土真宗ではなく、ただの自己都合の宗教になってしまいます。

このことについて、普賢大円先生は以下のように書かれています。

真宗においては、相承と己証ということが、言いならわされている。相承とは伝統であり、己証とは独創である。相承を忘れて、いたずらに己証に走るときは、独断に陥り、また己証を忘れて、いたずらに相承に走るときは盲従となる。盲従と独断には宗教としての生命はない。相承と己証の対立と調和の中にこそ、真実の思想が生まれ、宗教が生まれる。親鸞聖人ほど、このことを徹底された人はいない。新しき宗学の発達を切望すればこそ、旧来の宗学を忘れてはならぬ。

(中略)

最近、「現代教学」ということが強調されるが、宗学は常に「現代教学」であるべきである。しかしながら、現代教学を確立する場合に、くれぐれも大切なことは、いたずらに現代に適応しようとするあまり、伝統を忘れ、真宗ならぬ真宗を説くことになってはならない。あくまでも伝統の上に立ちつつ、現代に適応する教学の樹立をしてほしいものである。

自分を中心において、自分の都合に沿わせるのではなく、自分の我を横において、み教えをいただき、その教えに沿うような生き方を目指せる私たちでありたいものです。BCAは浄土真宗の教団であり、浄土真宗の開祖は親鸞聖人です。

4月から楠先生が来られます。楠先生のもとで、浄土真宗の教え、生き方をしっかり味わっていただきたいと思います。 南無阿弥陀仏



#### 会長の挨拶

#### 星野アラン

柿原先生には臨時の輪番として大変お世話になり感謝しています。柿原先生にお世話になった期間中はいつもより忙しくなり先生は両方の仏教会の為に日夜お疲れになったことと思います。先生、ありがとうございました。

今月中旬に新しい先生、楠活也開教師がシアトル別院に着任されます。先生の最初の法要は花祭り法要で4月16日、お釈迦様のお誕生日のお祝いです。皆様のご出席をお待ちしております。ランチもあります。

3月のはじめに副会長のカルビン寺田と私はサン・ホゼでのBCAのアニュアル・ナショナル・カンセル会議に出席しました。BCAからの262ページに亘るレポートが旅行のまえに送られてきました。会議の内容は：

BCA 会員は13、544名。これは大変減ってきています。

- 1、 ダーマソン（短いダーマトークのシリーズ）がひらかれた、ユースからただ一人ミニスター・アシスタントが話す機会がありシアトルの坂本アレックスが選ばれた。かれの話はとてもよかったのでBCAのウェブにのせてみんなで見られるようになればいい。
- 2、 2017-2018の予算が承認された。1.8ミリオンが会費として査定された。去年より上がり134ドル（個人）となった。
- 3、 ナショナル・カンセルはミニスターのペンション恩恵を新しい403bプランにトランスファーし古いプランを中止とする事を承認。これは新しいライアビリティを止められます。これは古いプランの詳細を検討する必要があります。
- 4、 46名の開教使中16名が数年のうちにリタイアメントの年となる。

他の殆どの課題は事務的な事でしたが、他の仏教会のミニスターやリーダーと出会う機会がとても大切です。情報を交換できるネットワークを築けます。会員減少の問題は他のチャプターと共通の問題です。クラスを開き、積極的にプログラムをオファーしているお寺は成功しています。シアトル別院の理事会もこの問題に真剣に取り組み、理事役員がプログラムを担当しています。ダーマスクールの父兄もプログラムを後押し、「エンゲージド・ブディズム」運動に興味を示しています。これは宗派を超えた運動で、社会における苦しみや制圧を政治と社会改正により減らすことです。

お寺のメンバーが12万が集まった「ウーメンズ・マーチ」に参加しました。これは移民とLGBTQの権利を守るためのマーチでした。ダーマ・エクスチェンジと父兄のエクスチェンジでも話題のトピックになりました。その会話が夏のプライド・マーチに参加することとLGBTQのセミナーを開くことに興味がありました。先々のナショナル・カンセル会議では仏教エジュケーションセンターの桑原浄信先生と会う機会がありました。センターではここ数年に3度LGBTQのセミナーを開き一度はジョージ・タケイがスピーカーでした。私たちは桑原先生よりセミナーのサポートを頂き、約束はできませんがセンターのスタッフがタケイ氏にシアトルに来てもらえるか尋ねてくれるそうです。またロン・コバタ先生よりSF仏教会のエフォートと彼のアシスタントへのコンタクトをm来ました。柿原先生によりますとタコマのアシスタントのフレッド・ペグラーはセンターのLGBTQのセミナーのスピーカーだったそうで、彼にコンタクトできるそうです。この父兄へのニュースで日曜法要での法話から6月のプライド・マーチ参加、秋のセミナーへと計画が始まりました。

BCAの会議ではまた「ピース・オン・ヨー・ウィングス」というミュージカルを書いたローリー・ルービンとジェニー・タイラに会いました。ミュージカルは佐々木禎子の一生に感動し作られました。禎子は広島原爆被害にあい千の折り鶴を折りますが12歳で、3ヶ月後に亡くなります。「ピース・オン・ヨー・ウィングス」は9月にシアトルで公演されます。ジェニーとローリーはハワイ教団のミュージック・コミティーを務めます。シアトル公演絵のサポートのためにメーティングを予定しています。詳細は追ってお知らせします。

興味あるプログラムやクラスをお寺に持ってくる事が新しいメンバーを引き寄せるといふ、計画です。もし何かしたい事があれば日曜日にお寺で呼び止めてください。またメールでは [chairperson@seattlebetsuin.com](mailto:chairperson@seattlebetsuin.com) までお送りください。合掌、

### 花まつりランチ

花まつり法要のあとお釈迦様の誕生日のお祝いと楠先生歓迎のランチがダーマ・スクールの主催で11時45分より催されます。皆様お誘いあわせてお参りください。

### サーモン・ディナー

春のバザーからサーモン・ディナーに変わってから今年で5回を迎えました、そして毎回とても成功しています。バザーは楽しみにしていましたが、会員の労力に対し、長い目で考えても引き続き盛況にすることは困難になりました。5年の歳月にサーモン・ディナーはポピュラーになり今では待ち望まれて

います。皆様のボランティアのおかげで収入面でも成功しています。フードの準備、ジムのセットアップ、クッキング、サービング、クリーンアップ、などの時間とご奉仕に多大な感謝します。お寺のメンバー以外にアジア・スポーツ・クラブからも若い人たちが手伝いに来ました。

雨に始まった日も開館時には晴れ間も見えました。前売りで1500枚のチケットが売れて、当日に来て払った人も含め大変盛況でした。ベークセールの、各種のパイ、2種類のケーキ、饅頭、おはぎ、なども用意されました。現時点では収入面での結果は出ていませんが、見た所ではとても成功だったと言えます。



### 会員部より

別院維持会会員の年度会費は70才以上は\$250（\$500ご夫妻）、70才以下は\$300（\$600ご夫妻）です。これは別院の維持に対しての最低額になります。分割でも払えます、事務所までお申し出下さい。今年分の会費をお支払いになった方のお名前が英語文にあります。

### 婦人会便り

20名の婦人会メンバー、別院会員が本願寺での伝灯奉告法要参拝と九州旅行に28日出発しました。京都では関谷先生と再会しその後の旅行にもご一緒します。



楠先生が今月着任されるのを大変楽しみに待っております。花まつりは16日に変更され、先生歓迎のランチが法要の後に開かれます。皆様も揃ってご出席ください。

婦人会メンバーは別院のホームレスの青少年の為にオライオン・ハウスにて食事を提供するサービスに年4回参加しています。もし一緒に働いてみようと思われましたら、ナイナカマチコまでおしらせください。日時をお知らせします。

3月18日のサーモン・ディナーでご奉仕をいただいた方々に感謝します。月曜より始まったお饅頭作りは、6個入りー200パック、3個入りー33パック、3個入りー25パック、3個入りー20パック、2個入りうきしまー8パックと1450個作りしました。他に200個のおはぎ、味噌汁、漬物、サラダ・ドレッシングなど大活躍でした。また多くの追加のチケットも売りました。お疲れ様でした。

婦人会のファンドレイズを5月に予定しています。チケットの購入とクッキングのお手伝いなどよろしく願います。

サーモン・ディナーの後の22日にキッチン・クリーンをしました。パントリーを中心に1-3月の当番のメンバーがご奉仕。大変綺麗になりました。ありがとうございました。

婦人会の会費の時期になりました。15ドルです。日曜日にテーブルを出しています。

会員のヘレン足立夫人が亡くなりました。ご家族の方々には心から哀悼の意を表します。

### BWA 寄付のリスト

General donations:

Anonymous \$5.00

Karen Akira \$25.00

Jamie Huh \$20.00

Dana Day donation:

Anonymous, Lauren Asaba, Marian Asaba, Janet Baba, Mae Deguchi, Yasuko Desaki, Aiko Fujii, Sue Fujino, Florence Fujita, Helen Gota, Margaret Gotchy, Fumiko Groves, Lori Hamamoto, Peggy Hanada, Setsuko Harada, Norigiku Horikawa, Jamie Huh, Deanna Ikegami, Iwako Iseri, Toshiko Isomura, Yaeko Ito, Shizue Kaku, Miyoko Kaneta, Kanako Kashima, Mary Katayama, Ritsuko Kawahara, Shizue Kikuchi, Janet Knutsen, Yoshie Kosai, Yoshiko Kozai, Carolyn Kunihiro, Daisy Kuramoto, Sachiko Kusachi, Kinue Kuwahara, Irene Mano, Mariko Mano, Sheri Mizumori, Karen Morikubo, Lisa Morishige, Kemi Nakabayashi, Judith Nakamura, K. Nakanishi, Joan\* Nakano, Junko Nakano, Charlene Nakayama, Nobuko Nakayama, Leanne Nishi-Wong, Mabel Nishizaki, Michiye Ohtani, Marlene Okada, Janie Okawa, Nancy Okawa, Nobuko Otsuji, Teruko Shigaya, Etsu Shimbo, Kazumi Shimizu, Fran Shintaku, Gayle Sordetto, Anna Tahara, Midori Takagi, Kiyo Takashima, Naomi Takemura, Sonoe Taketa, Anna Tamura, Rikuko Tanaka, Fumie Taniguchi, Martha Taniguchi, Miyoko Tazuma, Kayoko Terada, Mayumi Terada, Suzuko Terada, Dolly Tokunaga, Nina Tomita-Kato, Michiko Toyoshima, Machiko Wada, Shizue Yahata, Fujie Yamasaki, Michiko Yanagimoto, Fusae Yokoyama, Charlene Yoritsune, Fuyo Yoshida, Mary Yoshida, and Tomiko Zumoto



### 5月の予定

- 5日—8日 羽田先生のセミナー 詳細は後日案内  
28日 楠先生と奥様、あやの夫人、ご子息ゆいやくん 歓迎会  
29日 メモリアルデー・サービス レークビュー